

* JOB NO. *

34 消防士（救助隊）

火災・自然災害・事故の現場での人命救助

職場ではこんな人も働いています

- 消火隊 ● 救急隊 ● 救助隊 ● 通信指令員
- 消防事務職員など

この仕事のキーワード

- 災害
- 防災
- レスキュー
- 人命救助
- 避難訓練
- チームワーク

こんな人に向いています

- 協調性がある
- コミュニケーションが上手
- 好奇心旺盛あうせい
- 人のために働きたい



努力したことが直に人のためになる
やりがいの大きい仕事です

市民の生命・財産を守ることや、地域の自主防災訓練や訓練指導などを通して広く市民に防災意識を持ってもらい、災害に強い街づくりをしていくことが役割です。命に直接関わる仕事なので、常に緊張感やプレッシャーを感じますが、努力したことが直接的に人のためになるやりがいの大きい仕事です。忍耐力やコミュニケーション能力など、学生時代に部活動等を通して培った自分の強みは、仕事をする上でとても役に立っています。

入庁7年目
八巻さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

小学生のとき、避難訓練を指導してくれた消防士の対応に感動したことがきっかけです。その後、東日本大震災で災害現場の最前線で人命救助を行うレスキュー隊の姿に憧れ、私も誰かの役に立ちたい、多くの人の命を救いたいと思い消防士になりました。

消防士（救助隊）の仕事内容

始動・点検・事務処理

各消防車両や車両に積載している資機材の点検を毎朝実施しています。災害出動したことを記録する報告書の作成などの事務処理も行います。



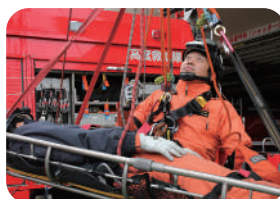
訓練・検討会

予測できない災害に備えて、毎日訓練を行っています。訓練後には、良かった点・改善すべき点などを全員で検討し、技術の向上に励んでいます。



現場活動

住民からの119番通報を受けた通信指令室から、火災・救急・救助等の出動指令を受け現場に出動。仮眠中や食事中でも災害出動指令がかかれば迅速に出動します。



24時間勤務

消防署は24時間勤務です。いつ災害出動指令がかかるか予測できないため、食事は消防署の中にあるキッチンで、自分たちで調理しています。



必要な資格・スキル

- 特に必要な資格はありませんが、自動車の運転免許があると良いと思います。強いて言えば、『人を助けたい』『誰かの役に立ちたい』という気持ちが重要なスキルです。

福島市消防本部

福島市天神町14番25号 TEL/024-534-9101

創立/1950年6月 従業員数/310名



消防本部HP



広報動画

会社見学OK

出張授業OK



福島市消防本部ではこんな仕事をしています

火災が起きた際の消火活動

119番通報を受けたら消防車で現場に出動し、火災による被害を最小限に抑えるために消火活動を行います。家が燃える火災もあれば、車が燃える火災などもあります。



急病人やけが人を病院へ搬送する救急活動

急病人やけが人が発生した際、119番通報を受けて救急車で現場に出動し、応急処置を行い病院へ搬送します。教育を受け専門の知識・技術を習得した救急隊員が担当します。



事故や災害の際の救助活動

火災現場で逃げ遅れた人や、交通事故で車から脱出できなかった人、地震や土砂災害で建物の下敷きになった人などを特殊な道具を使って助け出します。



火災などを未然に防ぐ予防活動

正しい防火・防災対策がされているか、建物や消防用設備を検査し、必要があれば指導します。火災予防の意識を高める啓発活動や火災の原因を調査して、予防対策を考えます。



インターンシップを行っています

全国の学生を対象に、消防の業務体験を通して、福島市消防本部の魅力を多くの人に知ってもらおうとインターンシップを開催。施設・車両見学、放水・煙体験、救急搬送体験など、盛りだくさんの内容で行っています。力仕事のほか、専門的スキルを必要とするものや法律に基づいた指導業務などについても理解を深められます。

